



福智町 議会 だより



主な内容

新議長挨拶・新議員紹介	1ページ
第1回臨時会報告	1ページ
3月定例会報告	2ページ
委員会報告	3～4ページ
平成26年度一般会計当初予算	5～6ページ
一般質問(7議員)	7～18ページ

◆議長就任のご挨拶



福智町議会 議長
渡邊 文敏

町民の皆さまには、日頃から町議会に対し、格別なご理解、ご協力をいただき心から感謝申し上げます。去る3月定例会において議長に就任し、責任の重さに身の引き締まる思いです。

福智町が誕生し9年目を迎えました。まだまだ多くの問題が山積しています。また少子高齢化問題、地方交付税の削減など、地方自治体を取り巻く環境は、ますます厳しい状況となっています。

議会本来のチェック機能の充実をさらに図り、福智町発展のため議員一丸となって取り組んでまいります。

今後も、町民皆さま方の温かいご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

◆議員紹介

福智町議会議員補欠選挙が3月9日に投票され、木戸勝正氏が当選しました。山本貢氏が当選しました。



木戸 勝正 議員
〔住所〕 金田
〔所属委員会〕 厚生常任委員会



山本 貢 議員
〔住所〕 赤池
〔所属委員会〕 産業建設常任委員会

第1回 臨時会報告

平成26年第1回臨時会が、4月17日に開催され、すべて可決されました。

- 議案第22号、第23号、第24号 福智町教育委員会委員の任命について
田中義人氏、朝部英晴氏、辻村哲弥氏が選任されました。
- 選挙第2号 福智町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について
選挙管理委員会委員として、林勝馬氏、永末みづ枝氏、中村龍二氏、加藤高弘氏が選任され、補充員として松村幸夫氏、千手律子氏、若林平作氏、山本正則氏が選任されました。

※総務文教常任委員長に朝部壽議員、副委員長に篠原茂幸議員が互選されました。
※議会運営委員に朝部壽議員が選任されました。

3月 定例会報告

審議議案

平成26年第1回定例会が、3月13日～3月28日まで開催され、議案・請願はすべて可決・採択されました。



- 議案第1号 福智町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
スポーツ基本法の施行に伴い、体育指導委員がスポーツ推進委員に改められるため、条例の一部を改正しました。
- 議案第2号 福智町拠点開発施設条例の一部を改正する条例について
消費税率の引き上げに伴い、日王の湯の利用料金改定を行うため、条例の一部を改正しました。
- 議案第3号 福智町コミュニティセンター条例の一部を改正する条例について
消費税率の引き上げに伴い、ふじ湯の里の利用料金改定を行うため、条例の一部を改正しました。
- 議案第4号 福智町消防団の設置等に関する条例の一部を改正する条例について
消防組織法の一部改正に伴い、条例の一部を改正しました。
- 議案第5号 福智町消防団員の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例の一部を改正する条例について
消防組織法の一部改正に伴い、条例の一部を改正しました。
- 議案第6号 福智町非常勤消防団員に係る退職報酬金の支給に関する条例の一部を改正する条例について
消防組織法および消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部改正に伴い、条例の一部を改正しました。
- 議案第7号 福智町コミュニティセンターの指定管理者の指定について
ふじ湯の里の指定管理者として、方城振興開発株式会社を指定しました。
- 議案第8号 上野の里ふれあい交流会館の指定管理者の指定について
上野の里ふれあい交流会館の指定管理者として、上野の里ふれあい交流会館管理組合を指定しました。
- 議案第9号 福智町拠点開発施設の指定管理者の指定について
日王の湯の指定管理者として、財団法人福智町健康交流体験協会を指定しました。
- 議案第10号 平成25年度福智町一般会計補正予算(第3号)について
予算の総額に4億1千187万6千円を追加し、総額が139億8千701万3千円となりました。
- 議案第11号 平成25年度福智町同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)について
予算の総額に1千746万1千円を追加し、総額が1億2千47万円となりました。
- 議案第12号 平成25年度福智町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
予算の総額から5億5千249万5千円を減額し、総額が40億7千344万4千円となりました。
- 議案第13号 平成25年度福智町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
予算の総額から1千683万8千円を減額し、総額が2億7千255万6千円となりました。
- 議案第14号 平成25年度国民健康保険福智町立診療所事業特別会計補正予算(第3号)について
予算の総額から4千192万9千円を減額し、総額が8億4千273万7千円となりました。
- 議案第15号 平成26年度福智町一般会計予算について
- 議案第16号 平成26年度福智町同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について
- 議案第17号 平成26年度福智町国民健康保険特別会計予算について
- 議案第18号 平成26年度福智町後期高齢者医療特別会計予算について
- 議案第19号 平成26年度国民健康保険福智町立診療所事業特別会計予算について
- 議案第20号 平成26年度福智町水道事業会計予算について
- 議案第21号 平成26年度田川郡町村公平委員会特別会計予算について
※平成26年度の当初予算は5～6ページに掲載しています。
- 請願第1号 ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める請願
- 請願第2号 県内小中学校の全学年での少人数学級の早急な実現等を求める請願について
- 請願第3号 福岡県として住宅リフォーム助成制度の創設を求める請願について
- 請願第4号 福岡県に公契約条例の制定を求める意見書を求める請願について
- 議長辞職の件 属公弘議長の辞職は許可されました。
- 選挙第1号 福智町議会議長選挙について
渡邊文敏議員が、議長として当選しました。

委員会

報告

各常任委員会で審議した
主な質疑応答・意見などをご紹介します。

産業建設常任委員会

○委員長：日比生洋一 ○副委員長：高津鶴己
○委員：山本貢・原田幸美・属公弘・安永榮一

● 補正予算の内容
意見 工事請負費等の減額が多い。当初の段階で計画的に予算措置をしていたら良かった。また減額する前に、地域から出ている要望に対応できれば、対応していただきたい。

● 当初予算の内容
問 シルバー人材センターへの負担金の割合は。
答 1市7町村での人口割と均等割により負担金が決定される。
問 農地借地料とは。
答 町内4箇所の町民農園の借上料。
問 採算はとれているのか。
答 とれていない。
問 中山間地域直接支払制度交付金の箇所は。
答 赤池地区は、平原、今屋敷、堀田。方城地区は、長浦、見六、広谷。1反あたり21,000円の補助金となる。
● その他の案件
問 平成26年度福智町水道事業会計予算で、支出にある特別損失の貸倒引当金繰越額、2億4,416万9,000円とあるが、平成26年度に特別損失するののか。
答 平成26年度に限り、国の方針で滞納額を貸倒引当金繰越額として計上するよう指示があった。今回計上はしているが、不能欠損処理をするつもりはなく、支払っていただく。
問 補正予算の防火水槽撤去工事の減額理由は。
答 宝見地区の防火水槽撤去工事が地元との協議により、消火栓ではなく既存の防火水槽として残すことになったため。

● 補正予算の内容
意見 工事請負費等の減額が多い。当初の段階で計画的に予算措置をしていたら良かった。また減額する前に、地域から出ている要望に対応できれば、対応していただきたい。

● 当初予算の内容
問 シルバー人材センターへの負担金の割合は。
答 1市7町村での人口割と均等割により負担金が決定される。
問 農地借地料とは。
答 町内4箇所の町民農園の借上料。
問 採算はとれているのか。
答 とれていない。
問 中山間地域直接支払制度交付金の箇所は。
答 赤池地区は、平原、今屋敷、堀田。方城地区は、長浦、見六、広谷。1反あたり21,000円の補助金となる。
● その他の案件
問 平成26年度福智町水道事業会計予算で、支出にある特別損失の貸倒引当金繰越額、2億4,416万9,000円とあるが、平成26年度に特別損失するののか。
答 平成26年度に限り、国の方針で滞納額を貸倒引当金繰越額として計上するよう指示があった。今回計上はしているが、不能欠損処理をするつもりはなく、支払っていただく。
問 補正予算の防火水槽撤去工事の減額理由は。
答 宝見地区の防火水槽撤去工事が地元との協議により、消火栓ではなく既存の防火水槽として残すことになったため。



▲委員会審議風景

総務文教常任委員会

○委員長：渡邊文敏 ○副委員長：朝部壽
○委員：篠原茂幸・辰島誠・楠木静則・木村幸治・浦田光由



▲委員会審議風景

議案審議をする前に、現地へ視察に行きました。

● 一般会計補正予算の内容
問 就学援助をした人数は。
答 小学校で301名、中学校で147名。
問 体育施設改修工事の場所と減額の要因は。
答 金田地区にある屋内競技場の外壁工事だったが、今年度実施すると半分しか終わらないため、平成26年度に一括して予算を再計上する予定。

● 当初予算の内容
問 平成26年度の国土調査の場所は。
答 上野の原田地区の再調査を行う予定。現地調査は10月頃を予定している。
問 地区集会所補修工事費の内容説明を。
答 集会所1館あたり30万円として、20館分で予算計上している。
問 給食食材は地場を中心しているののか。
答 地場を中心としている。
意見 予算の審議については、もう少し切磋琢磨し、審議、論議してほしい。



▲現地視察・高見町集会所(金田)

厚生常任委員会報告

○委員長：堀江政洋 ○副委員長：磯崎正榮
○委員：木戸勝正・沼口富生・皆川高司・片岡文雄・大島勇夫



▲委員会審議風景

● 当初予算の内容
問 地域包括支援センターの体制は。
答 現在、管理者が1名、係長が1名、社会福祉士・主任ケアマネージャーが各1名、看護師が2名、ケアプラン作成で7名の体制となっている。
意見 福智町に合った体制作りをお願いしたい。
問 臨時福祉給付金給付事業の内容と実施時期は。
答 4月1日より消費税が8%になることにより、住民税が非課税の方に対して、給付をする事業。申請は8月～11月を予定しており、その後審査を行い、支給する予定。
問 対象者にはどのように周知するのか。
答 広報、ホームページ、平成25年度の非課税者に通知するように計画している。
問 子ども・子育て支援対策推進事業の説明を。
答 中所得世帯に対して、子ども1人につき1万円を支給する事業。臨時福祉給付金給付事業と重なる方の場合は、臨時福祉給付金給付事業が優先となる。
問 子育て世帯臨時特例給付金の説明を。
答 中所得者に対して1万円を支給する事業。

● その他の案件
意見 ごみ袋が破れやすくなっているの、何か対策をお願いしたい。
意見 奨学金関係の窓口を一本化する改革をお願いする。
意見 小さな町の中に診療所が2つあり、どちらも黒字とは言い難い経営状況が何年も続いている。今後、真剣にどうするか考えていただきたい。
問 福智町全域にきれいな水が行くようになるのは何年か。
答 平成30年4月に給水できる予定。

厚生常任委員会報告

○委員長：堀江政洋 ○副委員長：磯崎正榮
○委員：木戸勝正・沼口富生・皆川高司・片岡文雄・大島勇夫

● 当初予算の内容
問 地域包括支援センターの体制は。
答 現在、管理者が1名、係長が1名、社会福祉士・主任ケアマネージャーが各1名、看護師が2名、ケアプラン作成で7名の体制となっている。
意見 福智町に合った体制作りをお願いしたい。
問 臨時福祉給付金給付事業の内容と実施時期は。
答 4月1日より消費税が8%になることにより、住民税が非課税の方に対して、給付をする事業。申請は8月～11月を予定しており、その後審査を行い、支給する予定。
問 対象者にはどのように周知するのか。
答 広報、ホームページ、平成25年度の非課税者に通知するように計画している。
問 子ども・子育て支援対策推進事業の説明を。
答 中所得世帯に対して、子ども1人につき1万円を支給する事業。臨時福祉給付金給付事業と重なる方の場合は、臨時福祉給付金給付事業が優先となる。
問 子育て世帯臨時特例給付金の説明を。
答 中所得者に対して1万円を支給する事業。

● その他の案件
意見 ごみ袋が破れやすくなっているの、何か対策をお願いしたい。
意見 奨学金関係の窓口を一本化する改革をお願いする。
意見 小さな町の中に診療所が2つあり、どちらも黒字とは言い難い経営状況が何年も続いている。今後、真剣にどうするか考えていただきたい。
問 福智町全域にきれいな水が行くようになるのは何年か。
答 平成30年4月に給水できる予定。

【会計別当初予算比較表】

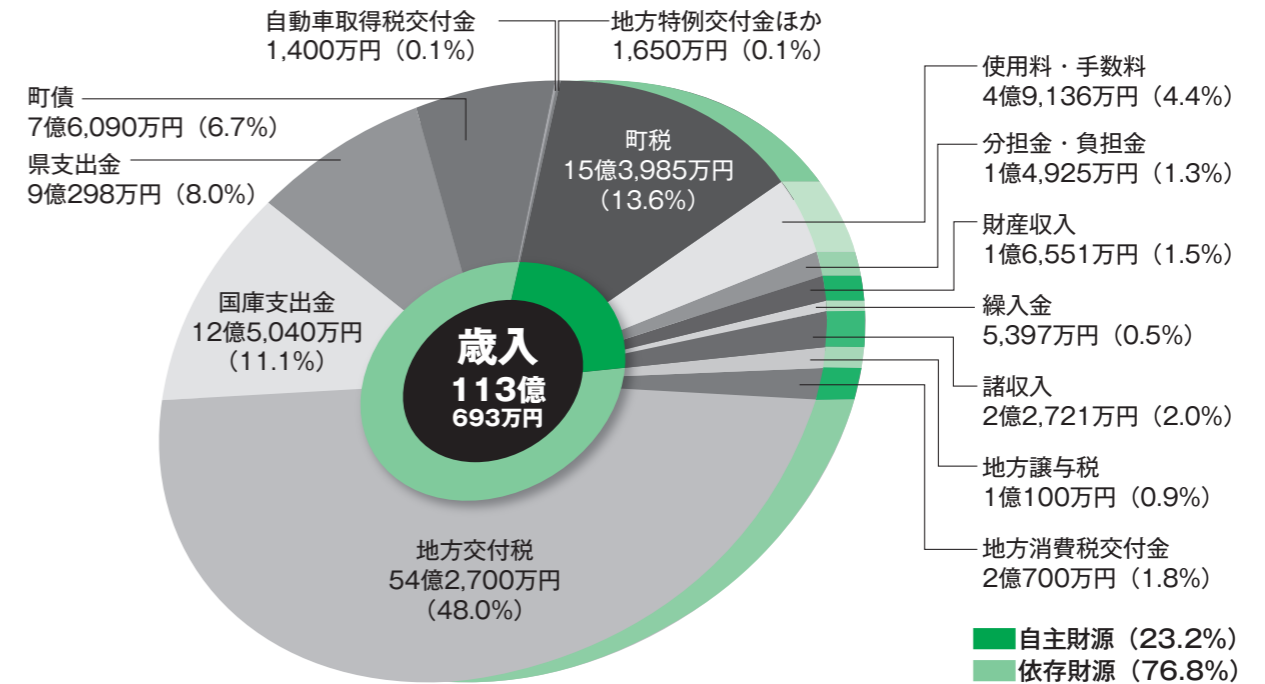
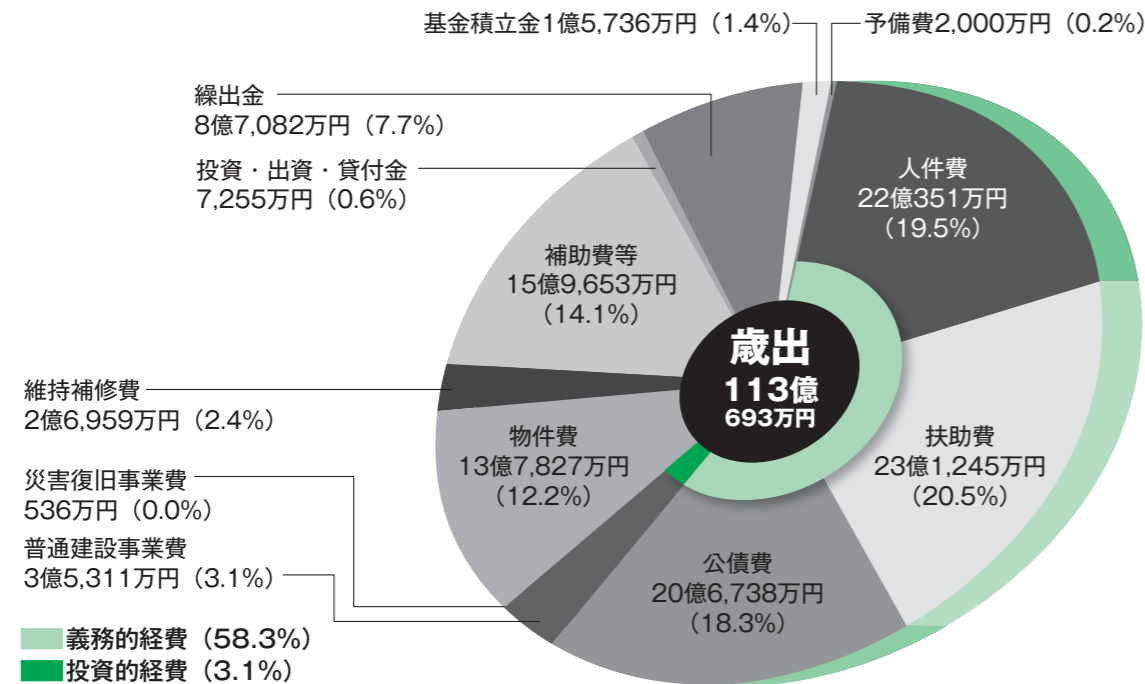
会計名		平成26年度	平成25年度	増減額	前年比(%)
一般会計		113億693万円	127億1,949万円	▲14億1,256万円	▲11.1
特別会計	同和地区住宅新築資金等貸付事業	8,598万円	1億301万円	▲1,703万円	▲16.5
	国民健康保険	46億9,689万円	44億7,370万円	2億2,319万円	5.0
	後期高齢者医療	2億9,322万円	2億8,939万円	383万円	1.3
	町立診療所事業	8億8,231万円	8億7,024万円	1,207万円	1.4
	田川郡町村公平委員会	152万円	127万円	25万円	19.7
企業会計	水道会計				
	収益的収入	6億2,602万円	5億7,175万円	5,427万円	9.5
	収益的支出	8億4,752万円	5億7,175万円	2億7,577万円	48.2
	資本的収入	0万円	1億225万円	▲1億225万円	▲100.0
	資本的支出	1億2,423万円	2億3,296万円	▲1億873万円	▲9.8

平成26年度

一般会計当初予算

骨格予算113億693万円

一般会計当初予算の状況



平成26年度一般会計当初予算は、3月に町長選挙が行われたため、新規事業費等の政策的経費を予算計上しない骨格予算(※)により、対前年度14億1,256万円減の113億693万円となっています。

歳入では、町税が0.5%減の15億4千万円、地方交付税が2.2%減の54億2千700万円、地方債が48.8%減の7億6千1百万円、また基金繰入金は88.2%減の5千4百万円となっています。

次に歳出では、人件費が4.6%減の22億4百万円、普通建設事業費が79.0%減の3億5千3百万円となっています。主な建設事業の内訳は、継続的事業の第一保育所改築事業1億9千8百万円、浄化槽設置整備事業補助金2千5百万円となっています。

最後に基金、地方債の状況ですが、預貯金にあたる各種基金の26年度末現在高見込みは155億979万円、また借金にあたる地方債の26年度末現在高見込みは212億3,499万円となっています。

(※)骨格予算とは
本来予算は、年間の見通しにより編成されるが、町長選挙などにより、政策的な判断が困難な場合は、政策的・投資的経費を極力計上せず、必要最小限度の経費のみを計上し、編成された予算のことをいう。
通常、選挙後の議会で、政策的・投資的経費や新規事業費等を加える補正予算を行なう(肉付け予算)

ここが聞きたい



篠原茂幸 議員

介護保険料の軽減と介護サービスの充実

問 介護保険制度は平成12年4月に施行され、今年で第5期を迎えました。介護保険以外の高齢者福祉制度は、2000年の3月まで公費100%でしたが、公費負担削減分が保険料負担へし寄せをされ、介護保険料は3年ごとの見直しのたびに上がり続けています。

発足当時、第1期は2,908円、第2期が3,940円、そして第3期が5,476円、第4期が6,275円、第5期が6,

589円、介護保険制度は3年ごとの見直しのたびに改悪をされてきました。

平成27年度から実施される要支援1及び2の方は、介護保険制度から市町村の地域支援事業に移行します。市町村の介護サービスの取り組みによっては、サービスの低下や地域間格差を生むと思いますが、町長の見解をお願いします。

答 平成27年度からの見直しの際、国の予算措置が十分に行われなかった場合、市町村間の格差及びサービスの低下は十分考えられます。国の動向を見ながら、介護予防サービスの体制整備等を考えていく必要があるかと思えます。

非正規職員の増大と行政サービスの低下

問 今年1月1日付の西日本新聞に、公務労働の記事が掲載されています。九州7県の市町村のうち、全職員に占める割合が最も高いところは、非正規の方が6割を超え5つの町で過半数、27市町村で4割以上に上り、全233市町村の平均で見ても、4人に1人が非正規職員と報じてありました。こうした非正規化が、行政サービスの低下や災害時の対応の遅れ、正規職員の負担増につながるなどの懸念を指摘しています。福智町は非正規職員の占める割合は33%ですが、改善の必要はあると思

います。また世代継承という観点からも、取り組みの強化をする必要があると思

います。2月22日付の西日本新聞には、非正規の状態が10年を超え、短期契約を繰り返す自治体名を公表しています。任用期限が来るたびに契約を繰り返し、同じ非正規職員を約30年間雇い続けた自治体もあつたと報じています。非正規職員は、長年働いても退職金が支払われず、急な雇い止めで生活の糧を奪われることもあり、トラブルが後を絶たないと思

います。津市では、男性が退職金を求めて、現在提訴中だそうです。九州北部のある県で非常勤職員として働いてい

います。非正規職員は、長年働いても退職金が支払われず、急な雇い止めで生活の糧を奪われることもあり、トラブルが後を絶たないと思

た男性は、子どもが大学生で家計が厳しく、組合に駆け込み雇い止めを回避されたとも報じられています。このようなことでは、安倍自公政権の暴走で苦しめられている国民や、住民の奉仕者としての使命は果たせないのではないかと危惧しています。当事者である自治労との交渉や話し合いにより、改善を急ぐ必要

があります。町長の見解を求めます。

答 3月1日現在の福智町は、非正規職員臨時職員56名、嘱託職員46名、パート職員30名の合計132名となっています。雇用問題等については、組合との話し合いも適宜行っていますが、新体制になっても、検討する必要があります。町長の見解を

一部事務組合立中学校

問 平成26年7月に、一部事務組合立中学校の基本的事項にかかわる検討結果報告書が設立準備会から出され、添田町、田川市で全員協議会が行われました。内容を見ると、入り口は一部事務組合立中学校の設立で、出口は中高一貫校の設立となっています。福智町でも、しっかりと議論する必要があると思いますが、町長の見解をお尋ねします。

答 町長の見解ではなく、田川市郡共通の説明報告という

ことで答弁します。現在、平成30年4月開校予定で準備が進められています。当初は、組合立中学校ということでしたが、高等学校を含んでの中高一貫として、県や県教育委員会等が関わっています。そういったところとの協議の経過なども含めて、議会への報告があると思

問 私は、一部事務組合立中学校は無意味だと考えています。それよりも底上げのほうが大事で、エリート校をつくることには反対です。町長は今、定例会で検討報告をしましたが、田川市議会でも出された検討報告と差があります。やはり統一したもので、各市町村での議会報告をお願いしたいと思

います。多くの自治体は、3月1日から申請受付が始まる

問 多くの自治体は、3月1日から申請受付が始まる

自治体が給食費や学用品代などを支給する就学援助制度の対象が、来年度から徐々に狭まる可能性があります。それは支給対象の基準となる生活保護制度の最低生活費について、国が昨夏から段階的に切り下げを進めているためです。筑豊地区の児童生徒、生活保護を含む援助率は32.9%、県全体

で22.9%ですから、これを10ポイント近く上回り、3人に1人以上が就学援助、または生活保護を受けている

家庭の児童ということになります。12月議会でも質問しましたが、生活保護や就学援助の引き下げが子どもたちの学習環境にどう影響するの

答 以前から、保護率の割合と成績は比例するとい

ようなことが言われています。現在、福智町内の小学校での保護率は約35%で、非常に高い率で推移しており、また年々増加の傾向にあります。しかし、このような実態を解消する取り組みを、町が独自で政府に要求することは、非常に難しいと考

急傾斜危険区域の要望書

問 赤池22行政区、西町地区の区長から、平成24年6月21日と同

答 県の砂防課に確認す

ると、地域の要望を満たすためには、国指定の県施行といった大規模な工事での対応しか、要望に応える手だてはないとのことでした。地元

問 住民の方たちは、雨のたびに自主避難を

しているとの話も聞いています。命にかかわる問題です。国指定で県施行では、いつできるのか分からない状況です。財政との関係もあり

答 町村分として2,625億

円程度の財源が組まれています。昨年解散をした福岡県市町村災害共済基金組合の返還金も4億円以上あると思



高津鶴己 議員

町長選挙の結果

問 平成18年4月2日、合併後第1回の選挙では、浦田町長は7,849票獲得しており、投票率は74・28%でした。2回目の選挙は平成22年3月14日に実施され、8,163票獲得し投票率は70・57%でした。今回、3月9日に実施された選挙では、6,151票、投票率は67・98%という結果で、投票率および得票がかなり下がりましたが、このことについての浦田町長のコメント、見解を求めます。

理由として考えたのは、浦田町長を支持する職員のOBが少なかったのではないかとということです。現職の職員は、町長の指示・命令は絶対ですが、OBの場合は違います。こういったことが、一つの大きな要因ではなかったかと考えています。8年間本当にお疲れさまでした。次期町長に期待すること、引き継ぐべきことは何だと考えていますか。

答 【町長】 平成18年3月6日に合併しましたが、旧三町の皆さんが合併してよかったです。うことは非常に少なかったと感じています。4月2日から新しく町政に携わる町長には、合併して良かったと言われる施策を講じていたいただきたいと思っています。

問 京築のある有名な方は、国会議員をし、首長をし、次はその自治体の議員をしました。浦田町長は、県議会議員あるいは町議会議員に立候補する考えはありますか。

答 【町長】 今の結果は、真摯に受けとめています。選挙は総合力だと思います。私が一つの

えはありませんか。

答 【町長】 全く白紙の状況です。8年間いろいろな御苦労が多々あったと思います。今までの御苦労に敬意を表したいと思います。

問 法人への県・町民税の賦課

問 法人に対する県町民税の賦課は、役場の窓口としてどのような対応をしていますか。

答 【町長】 法人税は、各事業所が計算をし、税金を納めます。申告納税方式というものは、法人の決算書類や財務諸表、貸借対照表、損益計算書、附属明細書、また貸金台帳などを税務課が調査をして課税しているのですか。

問 申告納税方式というものは、法人の決算書類や財務諸表、貸借対照表、損益計算書、附属明細書、また貸金台帳などを税務課が調査をして課税しているのですか。

答 【町長】 平成24年度の実績は、資本金及び従業員数によって割り振られた金額で、均等割額5万円が255件、12万円の均等割額が1件、13万円の均等割額が50件、15万円の均等割額が4件、16万円の均等割額が12件、40万円の均等割額が2件、41万円の均等割額が10件、175万円の均等割額は0件、300万円の均等割額が1件、合計335件となっています。

問 超え、従業員も50人を超える法人については300万円の均等割額になりますか、福智町には大企業が1件あるということな

納めています。

問 税を課税する場合、法人の資本金と従業員数に基づいて、ランク別に均等割額を9ランクに分けているようです。福智町の法人の内訳等を教えてください。

答 【町長】 平成24年度の実績は、資本金及び従業員数によって割り振られた金額で、均等割額5万円が255件、12万円の均等割額が1件、13万円の均等割額が50件、15万円の均等割額が4件、16万円の均等割額が12件、40万円の均等割額が2件、41万円の均等割額が10件、175万円の均等割額は0件、300万円の均等割額が1件、合計335件となっています。

問 超え、従業員も50人を超える法人については300万円の均等割額になりますか、福智町には大企業が1件あるということな

答 【町長】 平成24年度の実績は、資本金及び従業員数によって割り振られた金額で、均等割額5万円が255件、12万円の均等割額が1件、13万円の均等割額が50件、15万円の均等割額が4件、16万円の均等割額が12件、40万円の均等割額が2件、41万円の均等割額が10件、175万円の均等割額は0件、300万円の均等割額が1件、合計335件となっています。

問 超え、従業員も50人を超える法人については300万円の均等割額になりますか、福智町には大企業が1件あるということな

答 【町長】 平成24年度は、総額で6,677万6,500円の法人税が収納されています。

問 社会福祉法人、宗教法人等の公益財団法人・社団法人については、均等割額を法人税を課することができないと、地方税法にあります。福智町には、このような税金を課することができない公益法人、社会福祉法人あるいは宗教法人等はどれくらいありますか。

答 【町長】 福岡県等のデータからお答えします。平成24年4月1日現在で、福智町は社会福祉法人が20団体、宗教法人が71団体です。

問 社会福祉法人や宗教法人であっても、営

利を目的とする事業を行ってれば、課税することが原則です。税務課として、ある程度把握しておく必要があると思います。

答 【町長】 今回の結果は、真摯に受けとめています。選挙は総合力だと思います。私が一つの

問 選挙は総合力だと思います。私が一つの

答 【町長】 今回の結果は、真摯に受けとめています。選挙は総合力だと思います。私が一つの

問 企業が製造業、道路貨物運送業、倉庫業、梱包業、卸売業、ソフトウエア業、旅館業という7業種しか定められていません。7業種を限定した理由は何ですか。

答 【町長】 平成18年3月6日に合併しましたが、旧三町の皆さんが合併してよかったです。うことは非常に少なかったと感じています。4月2日から新しく町政に携わる町長には、合併して良かったと言われる施策を講じていたいただきたいと思っています。

問 京築のある有名な方は、国会議員をし、首長をし、次はその自治体の議員をしました。浦田町長は、県議会議員あるいは町議会議員に立候補する考えはありますか。

答 【町長】 今の結果は、真摯に受けとめています。選挙は総合力だと思います。私が一つの

問 社会福祉法人や宗教法人であっても、営

中央図書館開設に向けて

問 幼児からお年寄りまで、生涯学習のための町民熱望の中央図書館だと私は位置づけています。幼児の頃、本を読んでもらった

り、あるいは物語を聞きながら眠りについた記憶があるかと思えます。福智町には、幼稚園・保育所・小学校の低学年を対象に、読み聞かせをしているボランティアの方々がいます。平日の午前中の図書館は、シニア層の方々が多く利用されているそうです。多くの方は、本を読むことに喜びを感じています。しかし現在、旧町の図書室は閉鎖され利用できない状況です。どうして利用できないのかとの厳しい声もあがっています。早く利用できる方法はないのでしょうか。

【生涯学習課長】

答 赤池中央公民館で、5月の連休以降に開始ができるように、今、一生懸命努力をしています。

問 本を読むことで認知症の予防となり、図書館に行くことが外出することとなり、また人と交わること

で、健康寿命を延ばすのではないかと思えます。健康寿命とは、日常的に介護を必要としないで自立した生活ができる期間のことです。健康寿命は、男性70歳、女性74歳といわれており、平均寿命からすれば、男性は9年、女性は12〜13年の介護が必要となります。平成27年4月1日の開設を目指すという町長の決意をお聞かせください。

【町長】

答 平成27年4月1日開設に向けた取り組みを、担当課も進めています。また新町長においても、努力していただけると思っています。

【生涯学習課長】

答 重点目標として、親しみのある図書館、さらに人と人、人と本、人とさまざま

な情報をつなぎ、地域の課題や利用者の要望に応じたサービスの提供を行い、観光のまちづくりを掲げる福智町の窓口として、福智町を訪れた方にも情報の提供や観光案内ができるようなおもてなしの施設として、複合施設の役割を担う図書館という目標を持っています。

若い人からお年寄りまで来れるようにし、親しみを持てる図書館を来年4月1日開設に向けて、さらに努力していただきましたというところで、私の一般質問を終わります。



渡邊文敏 議員

公共工事

問 12月定例会の一般質問で、福智町長のつ

工事を進めます、と新聞にコメントされました。町長が高見町に対して出した条件は、東金田から高見町に上る坂道の傾斜を緩やかにすること。団地内のトイレを水洗便所にする。団地周囲ののり面をコンクリートにして環境をよくすること。この3つについて条件を出したと聞いています。行政区は、公民館の改修工事に伴い、全室の空調設備、照明器具を全室LED、換気システムの全室設置、アルミサッシを複層ガラスにしてほしいと要望したと聞いています。お互い納得して工事を進めることが本当ではないですか。地元行政区の資料では、公民館は平成23年、24年の台風によって屋根の一部が飛ばすなどしたため雨漏りが激しくなり、また老朽化も進んだため平成25年度の予算で大改修工事を行うことになりました。

高見行政区は昭和46年、

ぶやきというブログの中に、議会を冒とくするような町長のコメントが掲載されていました。そのとき町長は、適切でない表現を大変申しわけなかった、おわびを申し上げたいという

答 金見線歩道設置工事について質問します。この工事は1月31日に入札が行われましたか。

【建設課長】

答 1月31日に行われました。

【建設課長】

答 着工に向けて努力していますが、現在のところ

進んでいません。

問 この工事は、昨年からの引き続きの継続事業ですか。

【建設課長】

答 継続事業で平成24年、25年、26年と計画しています。この工事については、昨年もいろいろと議会で議論されました。工事の内容としては、1千万円から2千万円の工事で、4工区から5工区になっていましたが、町長は36業者の指名をしました。前代未聞だということ、議会でもいろいろ意見が出ました。そのときは、今後については地域性を重視しながら指名をしていくと話していました。今年度の工事について実際はどうだったのかというと、地元が反対している、と聞いています。地元からは、この工事に対して反対も取れる申立書が出ていますので、これを読みます。『私は地元行政区長として、この工事に対して地域

8月1日に執行されました。以来42年間行政区として公民館を中心に老人会、子ども会、青年団、育成会、また区内の総会や組長会議など、役場からの町民への連絡など周知し、区民の憩いの場として利用されてきました。これまで、維持管理なども地元行政区でしてきました。町に対して長い間協力してきました。今回、数十年ぶりに大改修をすることが決まり、工事をすることになりましたが、地元行政区や公民館に相談がないため、工事に同意できません。12月26日の話し合いは約1時間ありました。合意は約1時間ありましたが、物別れに終わりました。たった1度の話し合いだけで、町長は27日には話し合った話がつかなくなったので強行に工事を進めることにしたと、こういうふう

に新聞に載せました。全く誠意が感じられません。今回の工事は、公民館の問題についても何も話し合われ



磯崎正榮 議員

地域防災力の強化

問 昨年の一般質問において、消防団員の減少により、住民自らが支え

る防災活動が揺らいでいると掲載された新聞記事を紹介しました。

国会では、地域防災力充実強化法、いわゆる消防団支援法が昨年12月に成立し、消防団を将来にわたり地域防災力の核として欠くことができない、代替性のない存在と定義しました。消防団支援法の内容は、①退職報償金を、全階級で一律5万円の上乗せ②報酬改訂の手当の引き上げの条例改正を強く求めること③自治体職員の入団について、職務に支障がない限り認めるよう義務づけること。この大きく3つが消防団支援法の内容です。補正予算、新年度予算には待遇改善が盛り込まれており、今定例議会の議案でも消防団員の待遇改善としての退職金の引き上げが含まれています。しかし、出勤単価は全国平均よりも低くなっており、処遇の改善をしていくべきだと思います。

また、自治体職員の入団は、職務に支障がない限り認めるように義務づけています。他の市では、日中火災が起きたが消防団が足りず、ポンプ車の出勤が遅れた事例もあります。福智町役場職員の消防団員の数はどうなっていますか。

【総務課長】本部分団員が45名、第1分団に1名、第9分団に1名、第11分団に2名、第14分団に3名、合計で52名の町職員が入団しています。

佐伯市では、機能別団員制度を導入しています。これは手薄になる昼間だけ、業務に支障がない職員を消防団員に格付けする方法です。強制はできないでしょうが、処遇の改善も含めて、このような働きかけをしていくことが大事ではないでしょうか。検討していただきたいと思います。

保育料の改善を

幼児を育てるには、保護者の負担が少なく、健全に育てていくことが大事であると考えます。共働きの世帯やひとり親の世帯など、家庭の事情はさまざまですが、勤労家庭に3人子どもがいる場合の家計は大変厳しいものとなっております。現行制度は、保育所に3人以上同時に通っている場合、保育料は所得制限なしで第2子は半額、第3子以降は無料となっております。しかし第1子が小学生になると、第3子の保育料は無料ではなく、小学生になると、小学生になると、食費もかかるようになります。第1子が小学生に上がっても、第3子が継続して無料、あるいは無料に近いような額を提供できるように、お願いしたいと思っております。福智町の財源の一つである町民税の収入は、多くの人が福智町に住むこ

とによって上がります。町民の中には、福智町の外に出て働いている世帯も多くあります。子どもの養育のため、汗を流し育てていきます。若い世代が住みやすい、そして我が町に転入しやすい町をつくらせていくことも、税収増の面から、また町づくりの面からも大切だと思っております。検討をお願いしたいと思います。

【福祉課長】一般財源を伴いますので、慎重に審議したいと思います。

一部事務組合立中学校

今回、一部事務組合立中学校の基本的事項に係る検討結果報告書をいただきました。その中に、田川高等学校は平成25年に定員割れで危機的状況と説明しています。しかし定員割れをしていることが、本当に危機的状況なのか、人口が減っています。福岡

県のデータは、平成10年を100とした場合、平成25年度の筑豊は60となっております。福岡全体では、80、90とあり、県全体は、あまり人口が減っていません。筑豊が極めて低くなっているのです。このような状況で、定員割れが本当に危機的状況なのか疑問に思っています。田川は県立高校が3つありますが、事務組合立高校も併設するならば、これらの高校の位置づけが、不明確だと思えます。中高一貫校を勧めるならば、現在ある高校の学力が、さらに低下していくのではないのでしょうか。

田川で優秀な人材を育てることは大切だと思えますが、育てる先生方の、学力面、学力以外の教育面でも優秀な先生が必要で、そういった先生方を、どこから募集するのか疑問に思っています。

さらに各市町村の負担金の問題です。福智町は田川郡の中でも一番大きな町で

国民健康保険証



木村幸治 議員

す。設立時の費用、維持費、これらが大きな負担となったとき、一体どうするのか。今ある高校の学力を上げていくことも一つの方法だと思えます。色々と検討していただき、一番良い方向にしていきたいと思います。

【住民課長】国民健康保険と後期高齢者医療は、紙で配布をしています。国民健康保険は家族全員で1枚、後期高齢の場合は1人ずつになっています。特例として、遠くにいる学生などは遠隔地の保険証を配布しています。

保険証には、カードがあり、磁気を伴ったカード、ICチップを備えたカードなどがあります。福智町でICカード化が簡単に取り組めるのであれば、1人1枚の所有となり、家族が何人いても使いまわさなくてすむため、自分自身のカードで医療機関を受診できるという便利なところが出てきます。また病院側も、保険料がきちんと支払われているのか、そのカードを差し込むだけでわかるみたいですね。保険証をカード化した場合のメリット及びデメリットをお願いします。

私は国民健康保険に加入しており、印刷された保険証を利用していただきます。社会保険はICカード化が普及し、家庭に1枚ではなく、1人に1枚という形で配布されています。現在、保険証はどのような形で発行していますか。

カード化すれば、個人がそれぞれ携帯できるようになり便利です。また遠隔地保険証を発行しなくてもよくなり、前期高齢者証も統合することができ、事務手続き上のメリットもあります。デメリットとしては、現在は、国民健康保険は各市町村が行っていますが、これを県単位で単位化することが協議されています。このときの保険証は、現在と同じような保険証になるのではないかと思えます。また導入した場合のシステムの改修費用が問題となります。国保会計は約10億円の赤字を抱えています。さらにシステムの改修費用が増えること、個人の負担にもつながるようになるのではないかと思えます。またカードを紛失する機会もかなり増え、カード1枚をつくるにも費用がかかります。

カード化になった場合、滞納している方

への対応はどうなりますか。

診療所の運営

診療所の運営

福智町には2つの診療所が存在しています。以前から、一つにまとめるべきではないかとの提案をしてきましたが、現在に至っていません。今後、診療所はどう進むべきなのか、担当課はどのように考えていますか。

【方城診療所事務長】現在、医師の確保が非常に難しくなっており、赤字の改善も考えるのであ

れば、2つの診療所は1つになるべきだと思います。しかし、診療所の成り立ちを一言触れさせていただくと、コスモス診療所は炭鉱病院を町が引き継ぎ町立病院となり、現在に至っています。また方城診療所は、昭和26年に19床の方城村立診療所として開設され、昭和36年に35床の町立病院に改修をし、平成4年に現在の位置に建てかわり、診療所として運営しています。累積赤字を抱えていることは皆さん御承知のとおりですが、歴史ある両施設であり、地域医療の火を消すことのないように医師確保の努力を継続していきながら、赤字を極力抑える経営を行っていきたくと考えています。患者、医療スタッフ、福智町、この三者にとって一番良い方法を見極める意味でも、診療所改善協議会を開きながら、将来あるべき診療所の姿を模索していきたいと考えています。

【コスモス診療所事務長】
答 経費削減の努力は継続して行います。また小児科に常勤の医師が入ったことにより、予防接種等の収入が上がり、予防接種等の収入が上がってきています。今後も、経費を抑えながらも先生方に十分な治療をしていただきながら、診療収入を上げていく努力をしていきたいと思っております。診療所改善協議会の中での審議をいただきながら、新しい方向性を決めています。少しでも改善できるように努力を重ねていきたいと思っております。

問 2つの診療所を継続していただきたという町民の意見もあるとは思いますが、また、その一方、1つの診療所にすべきだという意見もあるかと思えます。新体制での判断になるかとは思いますが、検討をお願いします。

【農政課長】
答 昨年12月議会での回答から、大きな進展はあっていませんが、3月19日に農林事務所中間管理事業の説明がありました。この事業は、現在県にある福岡県農業振興推進機構が母体となり取り組むということになります。後は市町村が窓口になっていくことですが、推進機構を連携支援するところとして、農地中間管理事業の推進会議が設置されます。この構成については、機構と県の関係各課、農業会議、土地改良連合会、JA、中央会等がメンバーとなり、支援をしていくということになります。また、機構と市町村の間に、農林事務所管内で飯塚地域の農地中間

管理事業の推進会議が3月19日に設置されました。この構成は、機構、市町村、JA、農業委員会、農林事務所、普及指導センター等がメンバーとなり、支援していくこととなります。新年度に入ると、市町村に対して機構からの業務委託があり、その後、町村の段階で貸し手、借り手等の掘り起こし等をしていくことになっていきます。

問 農業従事者の高齢化に伴う後継者問題は、今後増えていくと思えますので、農地中間管理事業は大いに役立つのではないかと思っております。また旧3町ごとの農地の減反に対する補償の金額設定などは、昨年と変わらないような状態だと聞いています。色々な意味で、福智町の農業を担う農家の支援対策をお願いしますか。



原田幸美 議員

第一保育所

問 第一保育所の建設については、前任の福祉課長に地元の声をいろいろ聞いていただき、それを反映しての今回の改築に至ったと思いますが、間違いないですか。

【前福祉課長】
答 議員や地元の方、保護者の方に状況を伺うような指示が町長からありました。

問 地元住民も大変喜んでいますが、ありがとうございます。ただ今回、建設に当たってはいろいろ問題が発生していますので、私なりに質問をさせていただきます。まず12月議会で、解体業者が決まらないうちに指摘を受けて

いたと思います。仮設の業者が決まらないまま年を越し、1月中旬に仮設業者が決まったと聞きました。今月の20日以降に仮設の工事は始まりましたが、この約2カ月の間、業者の入札も決まっていたのに工事が進まなかったと。これについては仮設の場所の問題が指摘されています。今、仮設の場所は保育所のグラウンドで、ここに仮設をつくらうとしていますが、しかし、ここは道路際に面したところで、保育所は奥にあります。手前に建てると、新しい仮設場所と今ある保育所の境ができますので、解体工事も色々な面で、子どもに対する危険度かなりあると、地元の弁城区の常務が指摘をしています。隣の近辺にはゲートボール場があり、今の第一保育所と同じくらいの面積があります。そこに建てて第一保育所を建てかえたらどうかと。そうすると、子どもの危険度

問 前回の12月定例会でも質問しましたが、

農業政策

高さ2メートルの防災の網を張って、縫ったような網を張っています。子どもは、どこから抜けるかわかりません。何かあったときに責任取れますか。課長は20日に常務と会って話したとき、責任問題を追及されたら責任は取りきれませんと言いましたよね。

【福祉課長】
答 20日に弁城区の常務と会いましたが、責任の所在について、そのような発言は一切していません。

問 工事の責任は業者にあります。当然、業者も工事にかかるときは保険に入ります。しかし、危険があるからこちらに移せば安全に作業ができるという地元からの提案を受けているのに、役場は無視をして工事にかりました。その中で、事故が起きたときに責任は取れませんか。通ります。事故が起きたとき、業者にも責任があるかもしれませんが、計画施工

をしたのは行政です。行政としてどう思いますか。

【福祉課長】
答 行政あるいは現場サイドと十分に確認の上、事故のないように対処していきます。

問 課長と常務が会って話をしたとき、課長は強行してするということだったので、勝手にしなさいということ常務が話したと思います。その際、弁城区としては協力できないので、弁城区の土地に業者を入れるなどという話を課長に言い、それを業者に伝えなさいと言ったと思います。しかし課長は業者に話をしていないと思います。業者は車を止めていました。たまたま常務が、仮設の業者の社長と会って、業者には恨みはないけれど、行政とこういうことになつて危険があるから弁城区としては協力できないと、だからここに止めないでくれという話をしたら、社長

は、俺も弁城の人間だから止めて何が悪いのかと。弁城区にこれから協力できないと。これは業者の社長として言う言葉ですか。こんな業者は何で仕事をさせるんですか。しかも、この業者は落札してから地元の区長にも挨拶に行っていました。普通、行政が落とされたら、地元の人には迷惑をかけるから挨拶に行きなさいと言っているのですか。地区と連携して、密に仕事をしていたいかなければならない業者が、そういう態度をとると。常務が非常に激怒しています。弁城区の土地を使わないということは、解体工事ができません。わかっていますか。行政のために、子どものためにも私は言っています。やはり地元と協力していかなければ、できないんです。弁城区が土地を貸さないと、新しい園舎も建ちません。老朽

化したから切ったと。あそこに仮設を建てなければ、桜の木は切らなくて済んだわけです。保護者から声が出ていました。何の相談もなく桜を切ったと。あれは子どもや保護者たちの思いのある木だと。そういうこともみんなが不信感を抱くわけです。そういうことをされると、やはり地元の間は怒ります。桜の木はどうするんですか。

【福祉課長】
答 桜の木は年数がたっており、中は空洞化して倒木の恐れがあったため、保護者や園児への危険性を考慮し伐採しました。

問 桜の木にも命があります。年数が経っていったからといって切るものではないでしょう。あそこ

の場所に仮設をすれば、入り口がないことも分かっています。その配慮も何もない計画を立てているから、こういう問題が起きるわけです。町長の在任期間が7

【福祉課長】
答 何よりも人命が第一だと思っています。

問 今の状態を見ていますか。今仮設工事をやっていますが、その境、

日くらいあります。この問題が解決できないのであれば、工事を中断してください。そして新しい町長に委託するような形で、再度見直しをしていただきたいと私は提案をいたします。新しい町長に引き継ぎ、そこから見直しの工事を取りかかるようにしていただきたいとお願ひしておきます。



議員 黒川 弘 属公

行財政改革について

執行部に確認したい。

副町長も辞められるが、副町長としての責務について、色んな形の中で苦慮があったと思う。しかし町政のために自分の使命を全うしていただきたかった。ま

た町長もわかり。それを忘れて個人的な感情で町政を行うことは許されない。私は議員にも苦言を呈してきたが、町長の間違いを指摘しない議員もいる。議長が全て片付けなければいけないのですか。

町長は助成金や補助金などあらゆる角度の中で仕事をつくる。しかし反面、弊害も出てくる。そういう問題に対して、どう考えているのか。それを補佐する執行部は、町長から言われるとおりで、業者の選定でも指名委員会は何の活躍をしたのか。指名委員会の委員長に一言お聞きしたい。どういう選考をしてきたのか。副町長に権限はありましたか。

学校教育にも相当苦言を呈してきたが、先生と生徒が一致結束して、教え教えられる立場にあるのか。また8,000万円の助成で独自に教師を雇って意義があったのか。議会も議論を交わし勉強して町政を少し是正してほしい。水道問題、議員削減、赤池給食センター、また金田中学校より6年も新しい赤池の小・中学校を先に建替えたが、町長は金田の小・中学校も建替えると言っていた。いつ実施するのか、予算はあるのか。8年間で使った合併特例債について、議員は一部始終知っていますか。予算計上や業者選定は町長から指示されれば、間違いも思っても職員は指摘できませんか。高見町集会所でも大工仕事は大工にやるべきだと私は思います。

副町長も憎まれてもアドバイスをしないと、何のために副町長になったのですか。一國一城の主を補佐していくには、それなりの根性がある。新町長は誰が補佐し、問題の現状説明、今後の展開、改善をしていくのか。苦言を呈することも必要である。そういう中で職員も切磋琢磨しながら互いに協議をしてください。

町長は赤池駅横の一等地を坪2万2,900円で売っているが、費用は公金で支払っている。天郷荘でも訴えられ公金で1,000万円を支払った。天郷荘は年間何千万円もの赤字で、委員会をつくって払い下げたが、これらの問題をどう片付けるのか。

コスモス診療所も方城診療所も長い間、赤字運営をしてきた。残したい思いもわかるが、町の財政についてはどう考えているのか。

最終的には、町長が自分の信念に基づくこと、何のために議会に出たのかわからない。

【副町長】

最終的には、町長が自分の信念に基づいて、色んな形の中で苦慮があったと思う。しかし町政のために自分の使命を全うしていただきたかった。ま

えないといけない。今度それを小学6年生や中学3年生までにする、県は果たして補助金を出すのか。

県の補助事業になると、3,000万円の半分、約1,500万円が町費となりませんが、町単独では約3,000万円の財政負担がかかりますので、考慮する必要があります。

改善の努力をします。改善委員会をつくって看護師の削減等は何年かかりましたか。どんな改善をするのか、言うは易く行うは難し。また旧赤池庁舎、旧方城庁舎を今後どうするのか。図書館にするにしても、財源はどうするのか。

3月の補正に向けて動いていきましたが、どうしても地権者との絡み等々があり、一旦取り下げて、6月以降に予算計上できるように形にしたいということですが、

高見町集会所の件でも、停止をかけられていても町長が決行と言ったと。責任者がそんなことを言うものではない。地域を喧嘩させるものではない。地域には地域の立場があるから敬意を表して行わないと。

水道代も住宅家賃も滞納がいくらあるのか。不納欠損をすることもありますが、そのことを誰が知っているのか。未払いについては全て提起しなければならぬ。職員は努力してください。請願についてお聞きしたい。

例え乳幼児医療費支給制度についての請願を県や国に提出した場合、それは制度ができるのか。

改善の努力をします。改善委員会をつくって看護師の削減等は何年かかりましたか。どんな改善をするのか、言うは易く行うは難し。また旧赤池庁舎、旧方城庁舎を今後どうするのか。図書館にするにしても、財源はどうするのか。

3月の補正に向けて動いていきましたが、どうしても地権者との絡み等々があり、一旦取り下げて、6月以降に予算計上できるように形にしたいということですが、

高見町集会所の件でも、停止をかけられていても町長が決行と言ったと。責任者がそんなことを言うものではない。地域を喧嘩させるものではない。地域には地域の立場があるから敬意を表して行わないと。

例え乳幼児医療費支給制度についての請願を県や国に提出した場合、それは制度ができるのか。

【住民課長】

昨年、小学校3年生までを無料化にしました。その後、中学3年生までという話が出ましたが、町費が約3,000万円かかり、今のところ財政面で難しいと思っております。

町政報告会で町長は小学6年生までは無料にしたいと言っていたが、財政的に問題がある。執行部は謙虚に受けとめて、今後は合議をしながら進めないと、町政に大きな負担がかかるし、財源がなくなつたときはどうしますか。いろいろな中で合議をしてください。

この件はどういう懸案になっているのか教えてください。赤池駅から下った貴船道路の三差路も、請願書は平成20年1月に人見区長が提出したが、誰が無視をしているのか。

方城診療所はお客さんが多いが経営は赤字です。なぜ改良しないのですか。財政も勉強をしていただいても、一般基金を取り崩しても良いことに使ってください。

質問を途中で止めますが、約束は守っていただきたい。新町長は勝手に走り過ぎたりすることはないと思いますが、みんな頑張っていて助けてやってください。議員も協力してくれると思います。

昨年調査をし、小学校3年生までが限界だと。小学校6年生までだと、何千万円かの上乗せが必要で、町の財政は全体的に考

コスモス診療所と方城診療所は、このまま持続はしていけるのか。診療所は改革ではなく改善できますか。

ここは旧赤池町道と旧金田町道と県道が交差した変則交差点で、非常に危険な

町営住宅は雨漏りをして

質問を途中で止めますが、約束は守っていただきたい。新町長は勝手に走り過ぎたりすることはないと思いますが、みんな頑張っていて助けてやってください。議員も協力してくれると思います。

ここが聞きたい

方城診療所事務長

総務課長

町営住宅は雨漏りをして

質問を途中で止めますが、約束は守っていただきたい。新町長は勝手に走り過ぎたりすることはないと思いますが、みんな頑張っていて助けてやってください。議員も協力してくれると思います。



表紙の紹介

白糸の滝

白糸のようだね!



九州国定公園内にある落差25メートルの滝で、夏には涼を求めて多くの人が訪れます。かつて松尾芭蕉の門人で芭蕉十哲の一人に数えられる俳人・志太野坡がこの地を訪れ、白糸の滝を眺めた後の余韻をそのままに「投入れて滝見顔なり折躑躅」の句を詠んでいます。俳書『折躑躅』の中で上野峡(白糸の滝)は「桃源」「幽谷」などと記されています。



編集後記

光ファイバーの敷設導入が本町で3月から開始になった。パソコンを使う者にとっては、便利な敷設である。導入を待ち望んでいた企業、住民は歓迎をしていると思う。

情報化の時代と言われている現在、私もパソコンを使い始めて10数年になる。光ファイバーのない当初は電話回線を利用したADSLなるもので、パソコンからインターネットを利用してはいたが、不自由さは感じなく便利であった。何か調べると、ほとんどの事は調べられる。その便利なインターネットを使いこなしていくと、更に応答の速度が気になるものであった。光ファイバーは、その応答速度が従来のADSLと比較してだんぜん速い。パソコンに映る映像は、文字と異なり多くの情報量を必要とする。映像をパソコンに取り込み、ビデオ用としてDVDに書き込む時、従来のADSLだと10分の映像が約1時間かかっていた。しかし、光ファイバーは約1分で記録できる。とても便利になった。町内の企業はオークションをする時、従来のADSLでは速度が遅れ、その結果、入札価格が高値になり損をしていた。また国内の

グループ会社でテレビ会議をするとき、福智町の事業所は会議に参加することができず、グループ内での情報に遅れがあった。しかし光ファイバーの敷設により、これらのことが可能となった。

私がパソコンを使い始めたときは、操作するためのキーボタンが約90個付いており、慣れない指先でキーボタンを1個ずつ押し、言葉を一句入力するのにとても時間がかかり、やっこの思いで文書を作った記憶がある。苦手意識が働き、パソコンのキーボタンを避けていた。今、思うと慣れであると感ずる。

今や世界は、情報化で新しい道具(機械)が、たくさん流通している。私としても追いついていないが、最近テレビで中高年向けに、簡単に扱える情報機械を紹介していた。初心者の出演者は実際に使いながら、視聴者に使用方法を説明する番組で、10回くらいのシリーズに分けておこなっている。よくわかる番組である。

新しいものに、まず「やってみて慣れる」の気持ちで、取り組んで自身が何かを得る。そして、よりよい生活が出来るよう取り組んでいきたいものである。何事も「やってみて慣れる」の思いでいきたいものだ。

磯崎 正榮

